

第26号（令和2年1月）特別号

あゆむ・ミドリ・ふみお・文じい 「みなさま、新年明けましておめでとうございます。」

ミドリ 「今回は、ごあいさつと自己紹介ね。」

文じい 「ふむ、それと、文化財の紹介じゃ。」

あゆむ 「自己紹介は、まず、ぼくからだ。ぼくは、名は散歩の歩であゆむ。小学3年生。よくわからないけど、いろんなところに行って、いろんなものを見るのは好きだ。」

ミドリ 「そうね、でも、あなたはときどき失礼なことを言うから気をつけなきゃね！私は、豊かな自然の緑よ。小学5年生。上山の豊かな自然、歴史、文化をよく知りたいの。」

ふみお 「ぼくは、史男。名前の通り歴史が好き男。中学2年生。」

文じい 「わしは、文蔵。この孫たちを連れて、文化財を見て歩くのを楽しみにしておる。健康にもよいしの。」

ミドリ 「ところで、文化財というものは、どういうものなの？」

文じい 「“歴史上、芸術上、学術上、文化的に価値の高いもの”ということになるが、まあ、簡単に言えば、“わたしたちの暮らしの上で、豊かでやる気を起こしてくれる値打ちのあるもの”とでも言えばわかるかの。」

あゆむ 「ねうちのあるものと言えば、お金だな。」

ミドリ 「そういうことじゃなく、たとえば、お城を見て、美しいとか力強いと感じたり、城のつくりや昔の様子がわかったりするというのはとても大事なことだわ。そういうものはぜひ残しておきたいと思う。」

ふみお 「そうだな、これまで見てきたのは、みな指定されたすばらしい文化財ばかりだよな。」

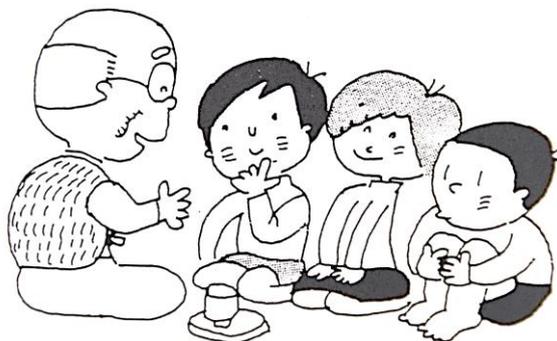
文じい 「ふむ。保護、つまり、まもって残しておきたい特に値打ちのあるものということで、保護の指定をうけた文化財ばかりじゃ。」

ミドリ 「指定の文化財にはどのようなものがあるのかしら。」

文じい 「グループに分けると、有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、文化的景観、伝統的建造物群。国の指定で、有形文化財のうち重要なものは、重要文化財という。そして、さらに大事なものは国宝じゃ。」

あゆむ 「ふーん。何かきまりがあるのかな。」

文じい 「そう。実は、昭和24年、法隆寺の金堂が火事になった。重要な壁画もほとんど焼失した。そこで、今後このようなことがあって



はならないということから、翌年の25年に文化財保護法ができたのじゃ。」

ミドリ 「そうなのね。ところで、上山にはどれくらい指定の文化財があるの？」

文じい 「市では、『かみのやまの文化財』という本を発行しておる。そこに一覧にした表があるが、それが次のものじゃ。これまで見てきたものがこの中にある。他にまだまだある。これからも見て行きたいの。」

上山市内の指定文化財一覧

上山市内の指定文化財等目録

国指定文化財名称		市指定文化財名称	
1	1 旧尾形家住宅	51	28 牧野の文保二年追分板碑
2	2 太刀 銘 来国次	52	29 牧野の文保二年天神板碑
3	3 短刀 銘 光包	53	30 阿弥陀地の元応三年板碑
4	4 太刀 銘 備前国長船住長義	54	31 如来寺跡の元亨三年大日板碑
5	5 太刀 銘 備前国長船兼光	55	32 如来寺跡の嘉暦二年三尊板碑
6	6 楼閣人物填漆筆筭	56	33 権現堂の正中二年板碑
7	7 羽州街道櫓下宿・金山越	57	34 久昌寺の嘉暦三年三尊板碑
8	8 ニホンカモシカ	58	35 五十嵐小文治の墓
9	9 ヤマネ	59	36 十日町の市神石幢
県指定文化財名称		60	37 上山藩領境界石標
10	1 旧丹野家住宅	61	38 圓通寺の応安元年板碑
11	2 太刀 銘 助真	62	39 久保川の応永六年阿弥陀板碑
12	3 刀 金象嵌銘 左(名物長左文字)	63	40 櫓下下原の文明五年板碑
13	4 短刀 銘 来国次	64	41 三上の文明十一年板碑
14	5 刀 銘 長曾祢興里入道厩徹	65	42 牧野中原の文明十一年板碑
15	6 擬宝珠堆朱盆	66	43 久保川の文明十二年板碑
16	7 牡丹尾長鳥堆朱盆	67	44 須田板大壇の明応五年板碑
17	8 正中二年大日板碑	68	45 櫓下の永正五年板碑
18	9 応長元年大日板碑	69	46 櫓下元屋敷の天文十八年板碑
19	10 牧野の六面幢	70	47 牧野中原の永禄四年板碑
20	11 土矢倉古墳群	71	48 須田板の元龜四年板碑
21	12 須惠器窯跡	72	49 三本松の元禄四年追分碑
22	13 春雨庵跡(山ノ井含む)	73	50 庚申待一座塔
23	14 でわのはごろもななかまど	74	51 櫓下墨書板碑
市指定文化財名称		75	52 美咲町 建武二年三尊板碑
24	1 壺髻橋	76	53 正八幡宮俳額
25	2 新橋	77	54 小倉歌舞伎衣装・小道具一式
26	3 観橋	78	55 金生田桶踊り
27	4 中山橋	79	56 上山藩鼓笛楽
28	5 細谷石造大鳥居	80	57 高松観音御年越し餅搗き行事
29	6 櫓下宿「庄内屋」	81	58 上山城跡
30	7 櫓下宿「大黒屋」	82	59 高橋城跡
31	8 櫓下宿「山田屋」	83	60 法界寺跡
32	9 櫓下宿「武田家」	84	61 掛入石
33	10 武家屋敷「森本家」	85	62 金瓶学校
34	11 武家屋敷「三輪家」	86	63 鶴脛温泉源泉地
35	12 武家屋敷「旧曾我部家」附「井戸」	87	64 百姓一揆の牧野村庄屋敷跡
36	13 武家屋敷「山田家」	88	65 斎藤茂吉の生家
37	14 絹本極彩色阿弥陀如来像図	89	66 下生居のいちい
38	15 法円寺欄間の彫刻	90	67 大師堂のいちい
39	16 松平家牌所阿弥陀如来立像	91	68 長龍寺のいちい
40	17 浄光寺阿弥陀如来立像	92	69 権現堂のしだれ桜
41	18 金銅阿弥陀三尊立像	93	70 高仙寺のしだれ桜
42	19 銅造 阿弥陀如来立像	94	71 竜沢の桜
43	20 観音寺大日堂懸魚・向拝(龍)	95	72 大慈院のさいかち
44	21 朱蓮花盆	96	73 正八幡宮の一本杉
45	22 名越弥七郎銘 釣鐘	97	74 葛蒲の大杉
46	23 刀 銘 柏耆守藤原信高	98	75 大山沢(小穴)の大フジ
47	24 上山見聞随筆 全六冊	99	76 観音寺のシラカン
48	25 清光院日記 全十二冊	100	1 蟹山洞展示館 蟹山洞旧長谷川家住宅主屋・東土蔵・南土蔵
49	26 徳川幕府 大老・老中よりの書翰	101	2 山城屋旧館・荷蔵
50	27 山内典子遺言書	102	3 旅館よね本旅館棟
		103	4 旧長谷川製糸所蔵蔵・糸蔵及び荷造場
		104	5 ニュー村尾浪漫館離れ
		県埋蔵文化財センター所蔵文化財名称	
		105	1 お花山古墳群出土品附鉄鍬残欠一括 括円筒埴輪残欠一括
		106	2 俵田遺跡祭祀遺構出土品附木製品残欠一括
		107	3 生石2遺跡出土弥生土器
		108	4 人体裝飾付土器